

# 『緊急人道支援ジャーナル』投稿規定

(2024年2月23日制定)

1. 『緊急人道支援ジャーナル』は、緊急人道支援に関するアカデミアと実務家の知の交流を目的としたオンライン・ジャーナルであり、研究論文、フィールド・ノート、図書紹介を掲載する。原則として、会員が執筆した未発表のものに限る。共同執筆の場合は、第一著者 (first author) は会員でなければならない。原稿は、日本語もしくは英語とする。
2. 投稿された原稿は、編集タスクの責任において審査を行い、採否を決定する。審査にあたっては、2名の査読者を選定し、査読結果を参考にする。査読者には、投稿者名を伏して査読を依頼する。投稿者は、査読者を知ることは出来ない。
3. 掲載された原稿の著作権は、緊急人道支援学会に在るものとする。
4. 投稿にあたっては、投稿原稿が①研究論文、②フィールド・ノート、③図書紹介のうち、どのカテゴリーに入るかを明記する。ただし、カテゴリーについての最終判断は、編集タスクで行う。
5. 研究論文およびフィールド・ノートは引用文献リストを含めて2万字 (図・表・写真を含む) まで、図書紹介は4千字までとする。なお、図書紹介は書評でも、紹介にとどまるものでもよい。
6. 研究論文とフィールド・ノートには、400字程度 (英文は200語程度) の要旨を付けること。
7. 投稿原稿は、Microsoft Word、もしくはTEXTファイル A4判で作成し、E-mailにて学会事務局編集タスク宛に提出する。図表を含め、一つのファイルにまとめて提出すること。第1ページには、表題、原稿の種類、著者名、所属、E-mail、その他の連絡先、要旨を明記すること。ファイル名は、「著者名 (共同執筆の場合は第一著者)、投稿原稿」とすること。
8. 投稿の書式は以下に従うこと。
  - (1) 本文は、A4用紙に左右マージン 30mm をとり、1段組み、11ポイントの明朝体フォントを使用して、1行 40字、1ページ 40行とする。各ページに番号をふる。
  - (2) 図表は本文と分離し、1ページに1枚記すこと。なお、図表は、製本された誌面の半

ページ大で約 300 ワード、4 分の 1 ページ大で約 150 ワード相当となるが、誌面構成によって増減することもある。

(3) 本文中での出典表記は、以下の例に従うこと。

例：文末に (桑名、2022)、(内海・桑名・大西、2022)、(桑名、2022: 345)、(内海、2018; 桑名、2015)、(Clements, 2019)、(Ellison, Chapman & Smith, 2013)、(Clements, 2019, p. 82)、(Clements, 2019; Watkins, 2013) などとする。または、「内海 (2005) は…」などとする。

(4) 注は脚注とし、文中で引用した文献は、末尾に引用文献リストとして一括して掲げる。

(5) 引用文献リスト内の文献表記は以下の例に従うこと。

(イ) 単行本

内海成治、桑名恵、大西健丞編 (2022) . 『緊急人道支援の世紀—紛争・災害・危機への新たな対応—』ナカニシヤ書店.

Clements, A. J. (2020). *Humanitarian negotiations with armed groups: The frontlines of diplomacy*. Routledge.

(ロ) 単行本に収録された論文

桑名恵 (2022) . 「変化の中の緊急人道支援」内海成治、桑名恵、大西健丞編『緊急人道支援の世紀—紛争・災害・危機への新たな対応—』(341-350 頁). ナカニシヤ書店.

Watkins, K. (2013). The hidden crisis: Armed conflict and education. In C. S. Ellison & A. Smith (Eds), *Education and internally displaced persons* (pp. 61-82). Bloomsbury Academic.

(ハ) 学会誌や紀要等に収録された論文

内海成治 (2005) . 「緊急教育支援の動向と課題」『国際教育協力論集』8 (2), 15-24 頁.

Aiken, E., Bellue, S., Karlan, D., Udry, C., & Blumenstock, J. E. (2022). Machine learning and phone data can improve targeting of humanitarian aid. *Nature*, 603(7903), 864-870.

9. 人を対象とする研究を行った場合は、どのような倫理的配慮を行ったかを本文中に必ず明記すること。また、研究倫理審査を受けた場合には、審査を受けた機関名や審査番号を本文中に明記すること。

10. 投稿原稿は随時受け付ける。

11. 投稿および問い合わせ先：

〒557-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学国際学部 18-S225

緊急人道支援学会事務局「緊急人道支援ジャーナル」編集デスク

E-mail : [journal@jashas.org](mailto:journal@jashas.org)